

道標ない旅

～「自立」と「共生」を目指して～

令和元年7月9日(地域版第3号)

校長 益田 孝彦 875-9494

◆◆ 体育祭が無事終了しました。 ◆◆

今年度は、予行演習の延期があったものの、延期もすっぱりと決断できたように、基本的に天候を心配することなく体育祭当日を迎えることが出来ました。ただ5月とは思えないような気温上昇から、熱中症に気をつけての実施となりました。

開会式の校歌から気持ちのこもった歌声に、すでに体育祭の成功は約束されているような予感を持ちながら、駆けつけてきて下さる数多くのご来賓の皆様と、生徒の活躍を見守りました。



競技はなかの進行ラ発た赤得うにす。なかの接戦各力が見所がしになよきで進行し、各力が見所がしになよきでラ発た赤得うにす。



上の3枚の写真はブロック表現に臨む各カラーの一場面です。ブロック表現は当日の完成度も生徒たちには大切なことは当然のことですが、南郷中学校としてみたときには、その過程が最も大切な学習であり、経験だと考えます。上級生は動きを教えることはもちろん、調和のとれた一体感を意識できる心情・態度をカラーに育んでいかなければなりません。実際にそれを成し遂げていく過程の中で、南郷中学校にとって一番大事な「自立」と「共生」が作られていくように思えます。なお、どのカラーも工夫された演技を披露し合った結果、ブロック表現演技賞は青組が獲得しました。



テントで来賓の方々に、体育祭の印象や南郷中学校の生徒に対しての印象を伺いました。生徒はどのカラーも間違いなく優勝を目指して全力で競い合っていました。でも、勝つためにギスギスした態度を見せる生徒がいません。相手を蹴落としてでも勝者になろうとしているのではないのです。自分のあらん限りの力を尽くして、その先の結果が優勝であると良いなと願って頑張っているのです。観覧して下さった来賓の皆様からそんな声を頂きました。

力は抜きません。400mをアンカーとして駆け抜けた3位を走る赤組アンカーの姿勢は、感動を呼び、赤組を奮い立たせたように思います。

結果発表は、左の写真の通りです。最後は赤組が今年度の勝者となりました。解団式に臨む青組・黄組の3年生の姿は、決して敗者ではありません。それぞれ

やり遂げ感を持って、心からの言葉を下級生に伝え、次のリーダーを育ててくれていました。今日までの努力に感謝し、お疲れ様でしたとねぎらってあげたいです。

体育祭実行委員長 3年C組

私は、意気込みの方で、「昨年よりもすばらしい体育祭にしてみせます。」と言いました。ですが、全体練習や予行練習は、はっきりいってあまりよいものとは言えず、係の仕事を忘れてたり、私語が多く、行動がおそいなど課題が多くあり不安でした。しかし本番では自分の係を忘れず、しっかりと行動できていて、今回の体育祭を通して、1人1人が成長できたのではないのでしょうか。またスローガンで、それぞれのブロックの風を巻き起こし、威厳のある姿で全員が1つの輪になろう、とあるようにブロックごとで団結し、それぞれの個性を出し合いつつも全校生徒が1つの輪になれたような気がします。今回の体育祭、思いっきり楽しみ、良い思い出を作りつつ、1人1人何かを学び成長できたのなら嬉しいです。短い時間でしたがありがとうございました。

◆◆ 体育祭の報告 パート2 ◆◆

今年の各ブロックの旗は、ご来場頂いた来賓の方々や保護者の皆様に大変評判が高かったです。是非学校便りで紹介してあげてほしいという声が私にかかりました。審査結果の詳細までは知りませんが、下に紹介する旗が、各ブロックを奮い立たせていました。いずれの旗も構図や色使いが上手でなかなかの作品でした。



旗デザイン賞は青ブロックが獲得しました。またその他の表彰について紹介すると、2年生の追い上げを振り切って、「長縄跳び」を征したのは、3年B組で44回でした。また、各学年優勝は、1年生は、1年B組、2年生は2年A組、3年生は黄ブロックの3年C組でした。

なお、当日の駐車場状況についてお伝えしておきますと、上ノ山公園の大口利用団体とのバッティングは無かったものの、公園側から借り受けていた公園右手駐車場はほぼ満車状態になったとのこと。校内バレーコート駐車場等も満車でしたので、乗り合わせ等が重要な要素になっています。ご理解下さい。

青ブロック ブロック長 3年A組

今年の体育祭は、中学生として迎える最後の体育祭であり、ブロック長として初めて迎える体育祭でもあり、とても緊張していました。おまけに私は、過去二年間でブロックリーダーというものを経験したことがなく、初めてのブロックリーダーがブロック長という状況でかなり不安もありました。ですが当日も準備期間もブロックリーダーの人や、他のブロック長たちが相談に乗ってくれたり、他の人が積極的に動いてくれたりして、何の問題もなく、進めることができました。当日は体育祭という舞台上で戦いましたから、勝ち負けがついてしまいましたが、三つのブロックが協力して、大きな問題もなく作り上げた、最高の体育祭だったと思います。また、私にとっても今まで一番の体育祭でした。このように終えられたのは、協力してくれた皆さんのおかげです。ありがとうございました。

黄ブロック ブロック長 3年C組

ブロック長と言う役をやらせていただき、色々な先生や友達に助けをいただきました。一緒に考えてくれたり、悩んでくれたり、そんな人たちが周りにたくさんいたからこそ、体育祭が楽しく出来て成功させられたんだなと思いました。今年の体育祭は、黄色ブロックは優勝という目標に向かって、頑張ってきましたが、惜しくもその夢には届きませんでした。しかし、僕の個人目標の「勝っても負けても、最後は楽しく笑顔で終わる！」という目標は、僕だけではなく、ブロック全体が達成できたと思います。中学校最後の体育祭、色々な思い出がありました。どれも皆さんのおかげです。ありがとうございました。

赤ブロック ブロック長 3年B組

私は体育祭を終えて、仲間と団結することの大切さそして楽しさを、改めて知ることができました。体育祭の準備から本番まで、赤ブロック全員で協力してダンスを考えたり、リレーの順番を考える毎日に青春を感じました。本番では赤、青、黄色ブロックの全員が活躍し、一生懸命楽しむことができた自信を持って言えます。今年の体育祭は南郷中の生徒全員が競走する中で、同時に「共走」もすることができていたと思います。3年生はもう最後の体育祭が終わってしまいましたが、この最高に楽しかった経験をバネに、百人で一歩ずつ前進できると良いと思います。三学年のみんな、各ブロックの人達、先生方、私をサポートして下さいありがとうございました。